

(様式 7)

会 議 録

会 議 の 名 称	上尾市立上平中学校 第3回学校運営協議会	
開 催 日 時	令和5年9月27日(水) 午前10時00分 ~ 午前12時00分	
開 催 場 所	上尾市立上平中学校 小会議室	
議長(会長)氏名	会 長 田中 史夫	
出席者(委員)氏名	会 長 田中 史夫 副会長 深田 耕平 委 員 横山 有一 委 員 前島 暁 委 員 野崎 敏子 委 員 鈴木 晃一 委 員 大野 優 校 長 根本 和彦	
傍聴者	0名	
議 題	(1) 上平中学校の近況・学校運営上の課題について (2) 地域連携について	
協 議 要 旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 上平中学校の近況について	○不登校生徒、現時点で17名。例年に比べて多いのか。小学校から継続しているのか。 →不登校生徒数については、例年並み。小学校からの継続性については、各小学校に週一回兼務校勤務教員を配置し、継続した指導ができるようにしていることもあり、新規の不登校は現時点では出ていない。 ○SNSでのトラブルの未然防止については、どの程度取り組んでいるか。 →個々のケースによって様態も多様で、実感もわきにくいため、トラブルがおきたときの個別の対応になっている。全体への未然防止の取組を充実させていきたい。 ○働き方改革については、一人の教員が働き過ぎているということか。 →数名の決まった教員が長時間勤務になっている現状があるということ。

(2) 地域連携について

○週 80 時間以上勤務の教員数が市内で最も多いということを見ると、話し合いをして取り組んだ方が良いのかなと思う。

○交通安全については、最低限、自分の安全は自分で守るということを徹底して指導してもらえればと思う。SNS についてもそれが認知されれば変わってくるのでは。

○残業が多いのは、年齢的にはどのくらいの年齢か。学年的に傾向はあるか。
→20代～30代の若い年代が多い。学年では、どの学年にもおり、特定の学年では無い。

○外国籍の生徒について、意思表示ができずに不登校になるようなケースはあるか。
→本校では、元気に登校しており、そのようなケースは特にない。

○さわやか相談室の相談については、予約制か。
→相談室については、予約はなくても大丈夫だが、SC は予約が必要。

○相談室利用生徒等の中で、病気が原因の生徒はいるのか。また、どんな病気が多いか。
→病気が原因の生徒もいる。多いのは起立性調節障害。

○現在、朝のあいさつ運動について、「上平地区あいさつタイム」という形で、時間を決めて、家や近所で、花壇の水やり等をしながら負担の無い範囲で見守ってもらうような形での実施を考えている。生徒指導連絡協議会でも提案していく方針。他に地域連携で何かアイデアがあれば提案いただきたい。(校長)
→上郷地区の茶話会は、美術部に来て頂いて好評だった。来年もお願いしたい。
→あいさつタイムについては、負担無くできるのでとても良い話。曜日などを決めて行ってはどうか。

○先日、生徒会本部とPTAの話し合いの場を持たせてもらったので報告をさせて欲しい。小学校では実現しなかったが、校長先生に依頼したら実現できた。生徒の成長を実感した。上中祭について、生徒会の思いや希望を聞くことができ、大変有意義だった。

○今年、異常な暑さだったこともあり、熱中症対策について、私の勤務先で、アラームがあるため、それを活用してもらえないか。
→個数はあるか。数があるなら市教委を通して入れてもらうことも検討できるかも。生徒の安全を考えるなら有効。

○先日、青パトで 15:00 頃来校したら、生徒達が畑をやっていた。暑い日の活動はどのようにしているか。
→頻繁に校舎に戻り休憩、水分補給をしている。